WIRELESS REMOTE CONTROLLER FOR VIDEO CAMERA

Patent Number:

JP3265376

Publication date:

1991-11-26

Inventor(s):

HIROTA MITSUGI

Applicant(s):

TOSHIBA CORP

Requested Patent:

JP3265376

Application Number: JP19900062613 19900315

Priority Number(s):

IPC Classification:

H04N5/225; G03B17/38; G11B15/02; G11B33/06; H04B1/034; H04N5/00; H04Q9/00

EC Classification:

Equivalents:

Abstract

PURPOSE:To expand a range able to be controlled remotely by providing a reception section receiving a remote control signal from a remote control transmitter to an electronic view finder section fitted freely turnably. CONSTITUTION:A lens 18 magnifying a picture displayed on a CRT 16 is provided to one end of a case 15 of an electronic view finder 14 and the other end is fitted to a turning section 19 turning the finder around a rotary shaft in parallel with a face of a main body section 12 vertically, the turning section 19 is fitted to a turning section 20 driving the finder around a shaft perpendicular to the main body section 12 horizontally and the center axis of the turning section 20 is fixed to a mount part 21 of the main body 12. Then a photodetecting section 22 of a wireless remote controller is arranged to a lower face of the electronic view finder 14 in the brought-down state. Thus, when a photographer is going to control a remote control transmitter, the section 22 is directed to a desired position. Thus, the photographer attains operations such as start of pickup while being parted from the main body 12 in an optional direction.

Data supplied from the esp@cenet database - 12

⑲ 日本国特許庁(JP) ⑩ 特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 平3-265376

Sint. Cl. 5	識別記号	庁内整理番号	@公開	平成3年(1991)11月26日
H 04 N 5/225 G 03 B 17/38	F B	8942-5C 7542-2K		
G 11 B 15/02 33/06	3 4 6 Z C	8022-5D 7177-5D		
H 04 B 1/034	Č	7240—5K		
H 04 N 5/00 5/225	· A B	9070-5C 8942-5C		
H 04 Q 9/00	301 E 371 A	7060-5K 7060-5K		
		金木葉士	土部井	をお何の粉(1)(人・方)

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4貝)

会発明の名称

ビデオカメラのワイヤレスリモコン装置

②)特 顧 平2-62613

22出 願 平2(1990)3月15日

@発 明 者 広 \blacksquare 貢 埼玉県深谷市幡羅町1-9-2 株式会社東芝深谷工場内

株式会社東芝 勿出 願 人

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地

個代 理 人 弁理士 則近 憲佑 外1名

1. 発明の名称

ビデオカメラのワイヤレスリモコン装置

2. 特許請求の範囲

ビデオカメラの本体部に所定の軸を中心とし て回転するように取り付けた回転部と、

この回転部に一端を、前記所定の軸と直交する 回転輪を中心として回転自在に取り付けた電子ビ ューファインダー部と、

この電子ピューファインダー部に設けて、リモ コン送信器からの適隔制御信号を受信する受信部 とを具備したことを特徴とするピデオカメラのワ イヤレスリモコン装置。

3. 発明の詳細な説明

[発明の目的]

(産業上の利用分野)

本発明は、カメラー体型ビデオテープレコー ダ等のピデオカメラに用いられるワイヤレスリモ コン装置に関し、特にリモコン送信器からの遠隔 制御信号の受信範囲を拡大することができるよう

にしたものである。

(従来の技術)

近年、一般家庭にもカメラー体型ビデオテー プレコーダ(VTR)が普及してきている。この カメラー体型ビデオテープレコーダにおいては、 赤外線を利用して遮隔操作するワイヤレスリモコ ン装置を用いて、記念撮影や野鳥の撮影等、撮影 者がピデオテープレコーダ本体から離れていなけ れはならないような撮影に対応できるようにした ものがある。

第4図はこのようなワイヤレスリモコン装置を 用いた従来のカメラー体型VTRを示す斜視図で ある。

第4回において、カメラー体型VTR1の本体 都2は内部に図示しないカメラ部とVTR部を有 しており、本体配2の上面には電子ピューファイ ンダー部3を配設し、本体部2の前面にはカメラ 光学系部4を配設している。一方、ワイヤレスリ モコン装置は受光部5とリモコン送信器6から構 成されている。受光部5は、本体部2の前面に配

設されており、本体部2の前面に設けられた赤外線を透過するフィルタ7と、このフィルタ7の後ろ側に設けた赤外線信号を受信する受光素子8とから構成されている。赤外線信号はリモコン送信器6から送信される。

このような構成によれば、撮影者は、本体部2のカメラ光学系部4を被写体に向けて配置してから、本体部2より離れる。この後、撮影を開始したい場合には、本体部2の前面の受光部5に向けて、リモコン送信器6から赤外線信号を送信する。これによって、撮影者が本体部2から離れたまま、撮影を開始する等の操作を行える。

しかしながら、受光部5は本体都2の前面に配置しいるため、受光部5の受信できる範囲は、前方の約60°~90°であり、撮影者はこの範囲でリモコン送信器6を操作しなければならない。このため例えば野鳥の撮影のように、撮影者がこのような範囲で操作でき最るとは限らない撮影に対しては不都合である。

(発明が解決しようとする課題)

転させるとともに、前記所定の軸と直交する回転軸を中心として回転させて、機影者がリモコン送信器を操作しようとする所望の位置に受信部を向けることができる。これにより、撮影者が本体部から任意の方向に離れたまま、リモコン送信器の操作を行える。

(実施例)

以下、本発明の実施例を図面を参照して説明する。第1因及び第2因は本考案の一実施例に係り、第1因はワイヤレスリモコン装置を用いたカメラー体型VTRの示す斜視図、第2因は第1因のワイヤレスリモコン装置の受光部の断面図である。

第1図において、カメラー体型VTR11の本体部12は内部に図示しないカメラ部とVTR部を有しており、本体部12の前面にはカメラ光学系部13を記録している。

機像を確認するための電子ピューフファインダー部 14 は、第 2 図に示すように、四角柱状のケース 15に、CRT 16と回路基板 17を内鎖し、ケース

前記した従来のワイヤレスリモコン装置は、 観影者が本体部を遠隔操作できる範囲が限られて おり、撮影者がこのような範囲で操作できない場 合に不都合である。

そこで本発明は、前記の問題点を除去し、遠隔操作できる範囲を拡げることができるビデオカメ ラのワイヤレスリモコン装置の提供を目的とする。

[発明の構成]

(課題を解決するための手段)

本発明は、ビデオカメラの本体部に所定の軸を中心として回転するように取り付けた回転部と、この回転部に一端を、前記所定の軸と直交する回転軸を中心として回転自在に取り付けた電子ピューファインダー部と、この電子ピューファインダー部に設けて、リモコン送信器からの遠隔制を受信する受信部とを具備したことを特徴とする。

(作用)

この様な構成によれば、電子ピューフファイ ンダー部を回転部により所定の軸を中心として回

15の一端に C R T 16が写し出す画像を拡大して撮 影者の目に祝認させるレンズ18を設けている。ケ - ス 15 の 他 端 を 、 第 1 図 に 示 す よ う に 、 本 体 都 12 の面に平行な回転輪を中心として上下に回転させ る回転部19に取り付けてあり、この回転部15を、 該回転部19を本体部12に対して垂直な軸を中心と して左右に回転させる回転都20に取り付けてある。 この回転部20の中心軸は、本体部12のマウント部 21に固定されている。ワイヤレスリモコン装置は、 受光部22とリモコン送信器23とから構成されてい る。受光部22は、電子ピューフファインダー部14 を倒した状態での電子ピューファインダー部14の 下面に配設されており、この受光部22に向けてリ モコン送信器23から赤外線信号が送信されるよう になっている。即ち、電子ピューファインダー部 14の下面には赤外線を透過する受光部22のフィル タ24を設けられ、このフィルタ25の後ろ側には回 路基板17(第2図春照)に設けられた受光素子25 を配置している。

第3図はこのような構成のワイヤレスリモコン

装置の動作を説明する説明図である。

尚、上記実施例ではカメラー体型VTRについて述べたが、本発明ではカメラ部とVTR部が別体のものに対しても使用できることは勿論である。 また、スチルカメラ等に応用することも可能である。

[発明の効果]

以上述べた様にこの発明によれば、撮影者がピ

デオカメラ本体型から任意の方向に触れたまま、 リモコン送信器の操作を行える。

4. 図面の簡単な説明

第1回は本発明に係るビデオカメラのワイヤレスリモコン装置の一実施例を示す料視図である。 第2回は第1回のワイヤレスリモコン装置の受光 部の断面図、第3回は第2回のワイヤレスリモコン装置の動作を説明する説明図、第4回は従来のワイヤレスリモコン装置を示す斜視図ある。

11… カメラー体型VTR、12… 本体部、

13… カメラ光学系部、

14… 電子ピューフファインダー部、

-15 ··· 四角柱状のケース、16 ··· CRT、

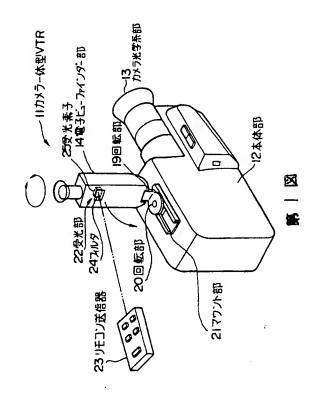
17…回路基板、19…回転部、20…回転部、

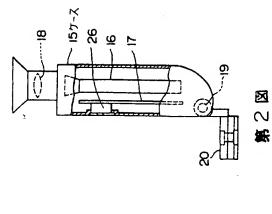
21…マウント部、22… 受光部、

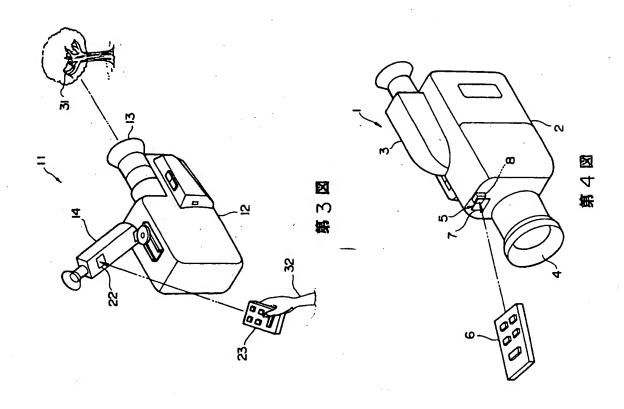
23… リモコン送信器、24… フィルタ、

25…受光素子。

·代理人 弁理士 則 近 憲 佑 同 字 祫 弘







SUPPORTING	DEVICE FOR CAMERA AND THE LIKE			
Patent Number:	JP4284435			
Publication date:	1992-10-09			
Inventor(s):	MORI AKINARI; others: 03			
Applicant(s):	SONY CORP; others: 01			
Requested Patent:	<u>JP4284435</u>			
Application Number:	JP19910048458 19910313			
Priority Number(s):				
IPC Classification:	G03B17/56			
EC Classification:				
Equivalents:				
Abstract				
PURPOSE:To use a supporting device not only as a unipod but also as a tripod. CONSTITUTION:An upper leg piece 1 provided with a mounting surface 2a where a camera, etc., is fixed, a middle leg piece 5, and a lower leg piece 6 provided with a shoe surface 7 which touches with the ground are successively provided with joints 17 and 18 provided with inclining means and fixing means 19 and 20, respectively. The joint 18 is arranged at a specified angle to the joint 17. In order to set the device as the unipod, the legs are opened like a straight line by the joints 17 and 18 and fixed to be used as the unipod. In order to make it stand for itself, the leg piece 1 is opened at a specified angle to the leg piece 5 and fixed. The leg piece 1 is three-dimensionally arranged to be erected. The leg piece 6 is opened at a specified angle to the leg piece 5 and fixed. The leg pieces 6 and 5 are planarly arranged to support the leg piece 1 in an erect state. Therefore, the supporting device S is used not only as the unipod but also as the tripod, so that a different tripod is not necessitated and convenience of use is made excellent.				
Data supplied from the esp@cenet database - I2				